



鳥居さくや 県政報告

とりい

2016. 春号 VOL.1

所属会派 民進党・県民連合議員会 〒960-8670 福島市杉妻町16 発行：鳥居さくや

平成28年度福島県の予算が可決・成立しました。

昨年11月、多くの皆様の真心のご支援により福島県議会選挙に当選させて頂きました。

選挙中約束したこと、また、多くの方の不安や思いを今度は県政の場でしっかりと訴えることが皆様から頂いた期待に対する恩返しだと胸に刻み張り切って活動しているところです。

選挙後すぐに12月定例議会が行われました。議会が始まるとすべての議員は各委員会に所属します。私は福祉公安委員会、避難地域復興・創生対策特別委員会、情報公開審査会に所属することとなりました。党務においては県青年局長を拝命し、その重責を実感しているところです。

議会に臨む前、各会派から知事に対して申し入れ書（要望書）を提出します。直接知事に対して公式に要望を訴える数少ない機会ということ、私も下記の2点要望させて頂きました。

- 1. 津波被災地、津波被害者への自立・自活支援の強化
- 2. 年齢を限定した出会い支援結婚支援

すべてが著しく変わることはないと思いますが、言い続けること、訴え続けることで少しずつでもその思いが具現化することを信じて臨んでいきたいと思っています。

また、11月に策定された福島県人口ビジョンによると県の人口は2040年には147万人、2060年には107万人となるそうです。人口減少も大きな課題ですが、その構成、いわゆる人口ピラミッドこそが本質的な問題であり、その構成・構造を正常に形に軌道修正する第一歩として、県民が現状を認識し共有を図るとともに、今後の本県の地域創生の目指すべき方向を定め、福島復興に向けた取り組みとともに人口減少の解決を図らなければなりません。我々世代の責任です。

2月定例議会において平成28年度福島県の予算が可決・成立しました。

- 28年度当初予算
- 1兆8819億25百万円（うち震災・原子力災害対応分1兆383億61百万円）となりました。

5年間の集中復興期間から復興創生期間へと移行した初年度の予算は、昨年末に改訂した「第3次復興計画」、さらに人口減少対策を総合的に進めるために策定した「ふくしま創生総合戦略」に基づき11の重点プロジェクトの推進が柱となっております。

しかし、歳入の面では県税収入は増加したものの、震災復興特別交付税を除く実質的な地方交付税は前年を下回ります。そのため、原子力災害等復興基金を始めとした各種基金を取り崩しの財源確保となりました。いわゆる、貯金を切り崩して生活するということです。この状況も正常とは言えません。

次年度以降、県と県議会をあげ取り組む重要な課題です。私は、まだまだヨチヨチ歩きの若葉マークの県議会議員であります。今後とも行く、見る、聞くを旨に全力で活動してまいりますので、変わらぬご支援をお願い申し上げます。県政などに関する相談あればご連絡ください。電話 38-7016 FAX 38-7017



11月15日、当選させて頂きました。身の引き締まる思いです。



細野豪志衆議院議員率いる民進党福島復興推進本部視察



民進党県会議員団です。総勢17名。



本会議場、一番前の席です。席番9。



岩手県庁にて意見交換。



東京大学にて勉強会。



名取市閑上地区を視察。



浜通りを南から北へ視察。



洋上風力発電を視察。



民進党・県民連合会派控え室。

福島県四方山話 ～福島を知ろう Vol.1～

知ってるようで実は知らない..... 福島県。そこで、人口減少が全国的に問題視されている今、福島県を人口にまつわるデータから見てみたいと思います。総人口1,935千人（全国20位）、男女比95.3：100、人口密度138.8人/km²（全国40位）、人口増減率△5.5%（全国25位）ちなみに増加している県は1位東京都、2位沖縄県、3位埼玉県です。年少人口割合（0～14歳人口割合）

12.1%（全国34位）、生産年齢人口割合（15～64歳人口割合）59.8%（全国19位）、老年人口割合27.8%（全国24位）となります。ちなみに総世帯数は736,616世帯（全国21位）、高齢単身世帯割合8.28%（全国31位）、高齢夫婦のみ世帯割合9.36%（全国43位）、3世代世帯割合15.3%（全国6位）、平均寿命男78.84歳（全国44位）、女86.05歳（全国38位）ちなみに男女とも1位は長野県です。データだけでは読み取れないことも沢山ありますが、ご参考にして頂ければ幸いです。

民進党 はじまる。